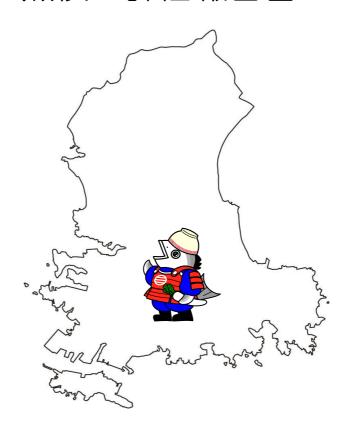
平成28年度(平成27年度実施事務事業)

三浦市教育委員会所管事務事業 点検・評価報告書



平成28年8月

三浦市教育委員会

人・まち・自然の鼓動を感じる都市 みうら

目 次

は	じと	かに 1 -
Ι	Æ	点検・評価の概要2 − 2 −
	1	趣旨2-
	2	対象事務事業3-
	(]	1) 教育委員会所管事務
	(2	2) 点検・評価の対象とする事務事業
	3	点検・評価の手法8-
	(]	1) 点検・評価の時期と議会提出及び公表8-
	(2	2) 点検・評価の手順
	(:	3) 有識者会議10 -
	4	総合所見 10 -
Π	٦	点検・評価結果 11 -
	1	教育総務課所管事業 12 -
	2	学校教育課所管事業15-
	3	学校給食課所管事業
	4	文化スポーツ課所管事業22 -
	5	青少年教育課所管事業24-
	6	総括表26 -
Ш	孝	数 育委員会活動状況報告27 -
	1	教育委員会教育長・委員27 -
	2	教育委員会会議27 -
	(]	1) 開催状況27 -
	(2	2)審議等の状況29 -
	3	教育委員会会議以外の活動状況35 -
IV	孝	数育委員会総合所見37 -

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、全ての教育委員会は、 毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することが義務付けられており、点検・評価を行うにあたっては、透明性、客観性を確保するという観点から、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。

三浦市では、平成27年4月の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正施行に伴い、平成27年10月より新たな教育委員会制度の下に事務事業の執行にあたっておりますが、本年度の点検・評価についても、有識者会議の委員各位のご見識とご尽力により貴重なご意見を頂戴いたしました。委員各位には、あらためて厚く御礼申し上げます。

点検・評価は、教育委員会が自己評価をするものでありますが、教育委員会の責任体制の明確化を図り、結果を公表することで、市民のみなさまへの説明責任を果たし、教育委員会事務事業の課題を明確にすることの意味は大きいものであると認識しています。

また、点検・評価というツールを教育委員会の組織、体制の改善や事務事業の見直しに使って参りたいと思います。点検・評価をすることが目的ではなく、それを活用することが点検・評価の目的であると認識し、教育委員会組織の充実を図り、質の高いサービスを提供することにつなげて参りたいと考えておりますので、市民のみなさまにおかれましても、この報告書をご高覧賜り、三浦らしい教育の実現に向け、三浦市教育委員会に対し叱咤激励を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

平成 28 年 8 月

三浦市教育委員会

1 趣旨

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(以下「地教行法」という。)の一部が改正(平成20年4月1日施行)され、全国すべての教育委員会において、毎年、教育委員会所管事務の管理及び執行状況について点検及び評価(以下「点検・評価」という。)を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することとされました。

三浦市教育委員会においても、所管事務の管理及び執行状況について毎年、 点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会(三浦市議会 第3回定例会)に提出するとともに、市民に公表いたします。

このことにより、教育委員会の責任体制の明確化を図り、点検・評価結果を公表することで市民のみなさまへの説明責任を果たし、課題を明確にすることで次の事務執行の改善等を進めます。これは、教育委員会自らが、その所管する事務事業のPDCAサイクル^{*1}を確立しようとするもので、PDCAサイクルの確立により、効率的かつ効果的な教育行政の推進を図ることを趣旨としています。

【参考:地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)】

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

- 第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

_

^{※1:「}PDCAサイクル」

典型的なマネジメントサイクルの1つで、計画(plan)、実行(do)、評価(check)、改善(act)のプロセスを順に実施する。最後の act では check の結果から、最初の plan の内容を継続(定着)・修正・破棄のいずれかにして、次回の plan に結び付ける。このらせん状のプロセスを繰り返すことによって、品質の維持・向上および継続的な業務改善活動を推進するマネジメント手法のこと。

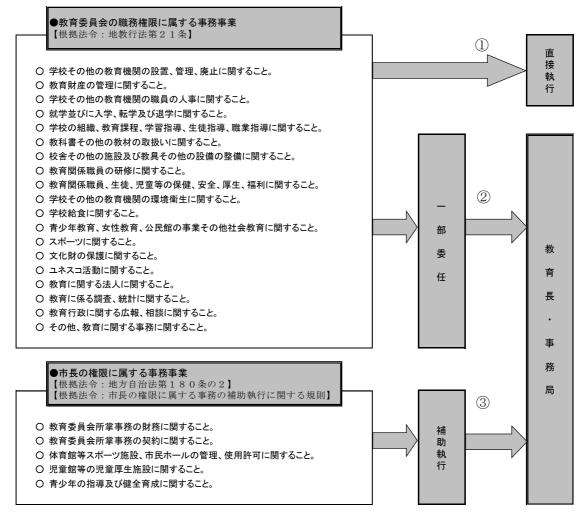
2 対象事務事業

(1)教育委員会所管事務

三浦市教育委員会は、教育長、4人の教育委員及び教育委員会事務局で組織されています。

ここで所管する事務事業は、下記の図1のとおりに分類されます。

【図1:教育委員会所管事務体系】



すなわち、

- ① 地教行法第21条に基づき、教育委員会が直接執行する事務
- ② 地教行法第 21 条に基づき、教育委員会が教育長・事務局に委任して執 行する事務
- ③ 地方自治法及び規則に基づき、市長の権限に属する事務を教育長・事

務局が補助執行※2する事務

の3つです。

点検・評価の対象は、前述の地教行法第 26 条のとおり「教育委員会の権限に属する事務」とされていますので、上記の①と②の一部を対象とすることとします。

(2) 点検・評価の対象とする事務事業

三浦市では、すべての経費を、人件費、生活保護費などの扶助費、公債費 (利息を含めた借金の返済金)などに充てる義務的経費、施設の維持管理費 などの経常的経費、それ以外の経費で、総合計画に沿ったまちづくりの計画 の具現化を進める事業に充てる実施計画事業費の3つに区分しています。

前2者は事業選択や予算規模に関する自由裁量が少なく、実施計画事業費に関しては、事業選択や予算規模に関して比較的自由な裁量が可能な経費です。

この実施計画事業費を充当すべき事業を対象に総合計画の進行管理ツールとして行政評価を行っており、その結果を毎年9月末日までに「三浦市版行政評価報告書」(以下、「行政評価報告書」という。)として公表しています。

これら行政評価報告書に掲載された事務事業は、当初予算については毎年年度初めに、補正予算により新規に行う事業についてはその都度、部門ごとに各部長が責任を持って年度の業績目標を設定し、公表し、この業績目標に対する決算ベースでの実績を各担当で検証し、その結果を翌年9月に行政評価報告書の一部として公表することとしています。

教育委員会における点検・評価も三浦市版行政評価も、実施主体が異なることを除いては、PDCAサイクルの実践という点で共通であり、教育委員会における点検・評価の対象事業は、行政評価報告書に掲載すべき事務事業のうち教育委員会所管の事務事業の中から選択すべきであると考えられます。

一方、(1)の③は点検・評価の対象とはなりません。

このことから、点検・評価の対象事務事業は、年度内に教育部が業績目標を設定した事務事業のうち、「市長の権限に属する事務の補助執行に関する規則」により教育委員会の教育長及び事務局職員並びに教育機関の職員が補助執行するものを除くものを基本とします。

^{※2: 「}補助執行」

ある行政機関の事務を他の行政機関に所属する職員が補助して執行することをいう。市長の権限 に属する事務は本来、市長の副市長以下の補助執行機関が行うが、教育行政については、規則によ り教育委員会が補助執行している。

(1)の①及び②のうち、業績目標を設定した事務事業から選択した事業 に、経常的経費を充当するもののうち、政策的に重要な意味を持つ事業を加 え、点検・評価の対象事業とします。

具体的には次の表1に示す教育委員会所管の事業のうち、「点検・評価対象」に"○"を付した事業を対象とします。

【表1:教育委員会所管事務事業と点検・評価の対象事務事業】

		決算		主	·····	管	充当	権限	区分	00000000	点検		区分
No.	事業名	見込額 (円)	部門	部		課	経費	委員会	市	長	評価対象	実 施計 画	
1	小学校特別支援学級充実事業	339,318	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
2	中学校特別支援学級充実事業	100,532	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
3	教育委員会運営事業	4,451,374	一体感	教育部	1	教育総務課	義務	0					
4	教育委員会事務局一般管理事業	559,264	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
5	教育振興小学校管理運営事業	14,978,032	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
6	小学校義務教育施設維持管理事業	42,595,804	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
7	小学校施設整備事業	13,608,000	一体感	教育部	1	教育総務課	実計	0			0	0	
8	教育振興中学校管理運営事業	11,456,948	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
9	中学校義務教育施設維持管理事業	26,831,209	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
10	中学校施設整備事業	423,772,708	一体感	教育部	1	教育総務課	実計	0			0	0	
11	奨学事業	2,160,000	一体感	教育部	1	教育総務課	実計	0			0	0	
12	公立学校施設災害復旧事業	563,112	一体感	教育部	1	教育総務課	経常	0					
13	就学時健康診断事業	318,744	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
14	小学校疾病予防検査事業	12,688,697	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
15	中学校疾病予防検査事業	6,140,089	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
16	国際理解教育の推進事業	6,098,900	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0			0	0	
17	相談指導教室事業	1,843,080	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
18	小学校教材教具整備事業	20,412,337	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0			0	0	
19	中学校教材教具整備事業	10,542,396	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
20	障害児教育事業	10,099,372	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
21	小学校心身障害児教育充実事業	998,220	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0					
22	中学校心身障害児教育充実事業	593,610	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0					
23	教育研究所事業	1,921,639	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
24	教育指導事業	1,262,470	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
25	教職員福利厚生事業	217,000	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
26	教育指導一般管理事業	96,145	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
27	地域教育力活用事業	147,300	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
28	海洋教育等地域教材開発事業	279,869	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0			0	0	
29	小学校学校災害傷害保険事業	2,007,693	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					
30	中学校学校災害傷害保険事業	1,122,864	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0					

No.	事業名	決 算 見込額	部門	主部		管課	充当 経費	権限委員会	区分 市 長	点検 評価 対象	実 施	区分 その他 課 題
31	海難交通遺児就学奨励事業	(円) 150,000	一体感	教育部	2	学校教育課	経常	0		內外	回回	床 起
32	地域ぐるみの学校安全安心体制整備推進事業		一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0		0	0	
33	小学校就学援助事業	14,719,988	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0		0	0	
34	中学校就学援助事業	13,194,952	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0		0	0	
35	学校給食事業	133,171,795	一体感	教育部	3	学校給食課	経常	0		0		
36	給食管理一般管理事業	18,935,355	一体感	教育部	3	学校給食課	経常	0				
37	学校体育施設開放事業	1,331,852	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
38	スポーツ施設運営管理事業(体育施設)	60,514,733	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常		0			
39	三浦市体育館解体事業	17,319,960	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	実計		0			
40	かながわ駅伝競走大会選手派遣事業	72,040	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
41	スポーツ推進審議会事業	40,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
42	わんぱく相撲大会事業	51,257	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
43	三浦半島県下駅伝競走大会選手派遣事業	0	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
44	市民スポーツ大会事業	382,307	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
45	スポーツ推進委員事業	1,170,142	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
46	地域スポーツ振興事業	1,800,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
47	保健体育総務一般管理事業	1,157,258	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0			000000000000000000000000000000000000000	
48	文化財保護委員会事業	72,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
49	埋蔵文化財緊急発掘調査事業	2,011,849	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
50	文化財施設維持管理事業	961,678	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
51	文化財保護一般管理事業	40,070	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
52	指定文化財保存管理助成事業	312,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
53	三浦市伝統芸能等伝承振興事業	1,000,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	実計	0		0	0	
54	三浦市文化祭事業	75,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
55	白秋記念館管理運営事業	1,857,549	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
56	三浦市民ホール事業	18,828,583	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常		0			
57	社会教育団体助成事業(PTA)	59,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
58	社会教育団体助成事業(地婦連)	10,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
59	社会教育総務一般管理事業	88,840	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0			y	
60	社会教育委員事業	116,090	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
61	社会教育講座事業	109,000	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0		0		
62	人権教育推進事業	149,724	一体感	教育部	4	文化スポーツ課	経常	0				
63	青少年会館維持管理事業	6,258,480	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常		0		000000000000000000000000000000000000000	
64	姉妹都市交流事業	274,918	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常	0				
65	青少年姉妹都市国際交流事業	1,097,222	一体感	教育部	5	青少年教育課	実計	0		0	0	
66	子ども会活動促進事業	217,050	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常	0			0.000.000.000.000.000.000	
67	子どもの船事業	36,711	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常	0				
68	青少年教育一般管理事業	463,519	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常	0				
69	成人の日のつどい事業	31,282	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常	0				
70	青少年問題協議会事業	113,900	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常		0			
71	青少年指導員活動事業	1,248,933	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常	0		0		
72	児童館維持管理事業	923,637	一体感	教育部	5	青少年教育課	経常		0			
73	児童館廃止事業		一体感	教育部	5	青少年教育課	実計		0			
74	図書収集整理閲覧事業	6,052,955	一体感	教育部	6	図書館	経常	0			(4.000.000.000.000.000	
75	図書館情報ネットワーク事業	16,902	一体感	教育部	6	図書館	経常	0				

		決 算		主		管	充当	権限	区分		点検	区分
No.	事業名	見込額 (円)	部門	部		課	経費	委員会	市	長	評価対象	その他 課 題
76	特色ある文庫づくり事業	18,998	一体感	教育部	6	図書館	経常	0				
77	図書のデータベース化事業	3,316,392	一体感	教育部	6	図書館	経常	0				
78	公民館フェスティバル事業	6,983	一体感	教育部	7	南下浦センター	経常	0				
79	南下浦市民センター維持管理事業	4,790,982	一体感	教育部	7	南下浦センター	経常	0				
80	南下浦市民センター社会教育指導員事業	814,266	一体感	教育部	7	南下浦センター	義務	0				
81	初声市民センターまつり事業	8,951	一体感	教育部	8	初声センター	経常	0				
82	初声市民センター維持管理事業	5,656,138	一体感	教育部	8	初声センター	経常	0				
83	初声市民センター社会教育指導員事業	814,266	一体感	教育部	8	初声センター	義務	0				
		•		•		•	点検	· 評価対	象事美	美数	14	

3 点検・評価の手法

(1) 点検・評価の時期と議会提出及び公表

三浦市議会では、毎年第3回定例会(通常9月開催の定例会)において一般会計決算の認定議案が審議されることとなっています。教育委員会所管事務事業の決算に係る審議も例外ではなく、その審議に合わせ、教育委員会所管事務事業の点検・評価を議会に提出し、公表すべきであると考えられます。このことから、点検・評価は、毎年、三浦市議会第3回定例会前に行い、同議会において報告後、すみやかに三浦市のホームページにおいて公表し、南下浦、初声の両出張所及び教育委員会教育総務課に閲覧用の報告書を備え、市民のみなさまに供することとします。

(2) 点検・評価の手順

ア 点検・評価の手順と内容

点検・評価は、次の手順及び内容で行います。

(ア) 業績目標と実績の検証

三浦市版行政評価のための業績目標の確認及び実績の報告をそのまま 活用します。

- (イ)事務局自己評価
 - (ア)及びその他の情報に基づき、事務局として、事務事業の成果及 び課題と課題に対する対処方針を明示します。
- (ウ) 有識者意見調整

(ア)、(イ)及びその他の情報に基づき、有識者の意見を調整します。

- (工) 教育委員会総合評価
 - (ア)~(ウ)及びその他の情報に基づき、事業手法、目標と実績及び事業効果の3点について、次の表2~表4の区分により、評価します。その際、ランクを5点から1点と点数化し、教育委員がそれぞれ評価したランクの件数に乗じて求めた合計点から加重平均を求め、4.5以上を5評価、3.5以上4.5未満を4評価、2.5以上3.5未満を3評価、1.5以上2.5未満を2評価、1.5未満を1評価とするものとします。

なお、評価に当たっては、必要に応じて各教育委員の意見を取りまとめた付帯意見を付すものとします。

【表2:事業手法に関する評価区分】

ランク	評価
5	事業手法が適切で、改善の余地がない。
4	事業手法は適切であった。
3	事業手法はおおむね適切であった。
2	事業手法はおおむね適切だが、改善すべき点が認められる。
1	事業手法の見直しが必要である。

【表3:目標と実績に関する評価区分】

ランク	評価
5	目標が適切で、十分な実績をあげた。
4	目標設定は妥当であり、予定以上の実績を得られた。
3	目標はおおむね妥当であり、予定の実績を得られた。
2	目標設定に課題はあり、予定の実績を得られなかった。
1	目標設定に問題が認められ、予定の実績を得られなかった。

【表4:事業効果に関する評価区分】

ランク	評価
5	具体的効果が十分に得られている。
4	具体的効果が得られている。
3	一定の効果は得られている。
2	十分な効果が認められず、事業の改善が必要である。
1	効果が認められず、事業の必要性について検証が必要である。

(3) 有識者会議

地教行法第 26 条第 2 項の規定により、点検・評価をするに当たり教育に 関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、「三浦市教育委員会所管 事務事業点検・評価に関する有識者会議」(以下「有識者会議」という。) を 組織します。

有識者会議は、業績目標と実績の検証、事務局自己評価及びその他の情報に基づき、教育委員会所管事務事業の決算の状況に関する意見を交換し、調整し、教育委員会の総合評価に資することを目的とします。

【表5:有識者会議委員名簿】

(50音順:敬称略)

			氏 名		役職等
石	渡	博	幸(いしわた	ひろゆき)	元三浦市立学校長
長	澤	清	美(ながさわ	きよみ)	保護司 元スクールガード・リーダー

4 総合所見

点検・評価報告書には、前2項に掲げる点検・評価のほか、教育委員会活動 状況報告を掲載するとともに、効率的かつ効果的な教育行政の推進に資する ことを目的として、教育委員会の事務全般に対する教育委員会の総合所見を 掲載します。

Ⅱ 点検・評価結果

点検・評価の結果について、対象事業を所管する課ごとに並べ、掲載します。 対象事業の一覧と掲載ページは、次の表6のとおりです。

【表6:対象事業一覧・掲載ページ索引】

No.	事業名	決 見込 額 (円)		所管課	充当 経費	権限 委員会	市長	掲載 ページ
7	小学校施設整備事業	13,608,000	1	教育総務課	実計	0		12
10	中学校施設整備事業	423,772,708	1	教育総務課	実計	0		13
11	奨学事業	2,160,000	1	教育総務課	実計	0		14
16	国際理解教育の推進事業	6,098,900	2	学校教育課	実計	0		15
18	小学校教材教具整備事業	20,412,337	2	学校教育課	実計	0		16
28	海洋教育等地域教材開発事業	279,869	2	学校教育課	実計	0		17
32	地域ぐるみの学校安全安心体制整備 推進事業	0	2	学校教育課	実計	0		18
33	小学校就学援助事業	14,719,988	2	学校教育課	実計	0		19
34	中学校就学援助事業	13,194,952	2	学校教育課	実計	0		20
35	学校給食事業	133,171,795	3	学校給食課	経常	0		21
53	三浦市伝統芸能等伝承振興事業	1,000,000	4	文化スポーツ課	実計	0		22
61	社会教育講座事業	109,000	4	文化スポーツ課	経常	0		23
65	青少年姉妹都市国際交流事業	1,097,222	5	青少年教育課	実計	0		24
71	青少年指導員活動事業	1,248,933	5	青少年教育課	経常	0		25
				点検	·評価	対象事	業数 14	

※No.については、P5~P7の教育委員会所管事務事業と点検・評価の対象事務事業のNo.と一致しています。

1 教育総務課所管事業

N-	1340	一个	- J. J.						₩ 7 88	<i>I</i> -	
No.				事業名	1				部門部	教育	本感 ≥ 郊
7	小草	学校施設整	備事業						課		^{ま ロリ} 育総務課
	大:	細 一体感ℓ	つある都	市をめざして~	心を合わせる			款	09 教	- 8	3 NO 100 IV
総合			で育てる	02 小		背					
計画				い学校づくり			算	項目	01 学		
事業費		事業費		国庫支出金	県支出金	市信	ī		その他		一般財源
	予算	1 5,0	000, 000	0			0			0	15,000,000
決 算	(見 込	13, (508,000	0	0		0		13,000), 000	608,000
執行	_ 	率	90. 72%	_	-		_			_	4.05%
人件費決			313,000								
事業費決	 臭	頂 15,4	121,000								
備	#	与									
				平成 2	7 年度 事業	力突					
小学材	> 施設	の安全安心	、を確保		, 子及 事業i i漏り対策とし		学校,	休育	1館屋は	見補化	冬工事を行い
ます。		~ A LA .	T C PED	C) DICVOI IN	1000 2 2126 6 6	C \ /E /1	, ,	т п	MH /== 1.	X 1111 15	> L + E 1
J. 7 0											
					— - b		 /-				
	Let 1 N			達成目標		7 年度					達成状況
目標	旭小与	产校体育館	至根補修	下工事完了	旭小学校体育的	官屋根補修	上事	完了			以上~125%未
٤									満		
実績											
			月	は果及び課題			課	題に	対する	対処フ	5 針
				屋根補修工事							を把握し、各
	_			の施設設備経	年劣化による						要望を勘案し
事 務丿	局	女修等工事	の対応	>		た上で惨ている。	光 順	仏を	こつけ	(計)	画的に実施し
自己評	価					-	財源	確保	このた	ф. I	国、県の補助
						の活用を					= ()(() ->)
					来懸案とされて						
		つ施設状態	を考慮		をつけながらむ						
		いに評価で		小市学技术以	多数を必用し る	トフザーニルコ	夕;	<u> </u>	セニッ	→	じょたよぶけ
有 識 :	者 見 心				急務を必要とす 安全性の確保に						
					女主任の確保で も十分精査をし						
		うめ、 女主 られたい。	- 102/11	700	012411111111111111111111111111111111111	- \ -K/*	//4/1	ا ت -	1 2 7 7 1	J 0	> 24 / 4 C 1/26 ()
		また、定	期的な	補修改善や更	新の計画策定も	望まれる					
		評価項目	ランク			評	価				
	事	事業 手 法	4	事業手法は適	切であった。			***************************************			
	E	目標と実績	4	目標設定は妥	当であり、予定	定以上の領	に 積 を	と得	られた	- 0	
		事業 効果			得られている。		***************************************		***************************************		
抄 7	. F				の緊急避難地と		巨な名	割	があり	、旃	設の整備・布
教 委員	育 会				仕事であり、『						
総合評			体育館	屋根補修工事	が完了した事に	は大いに評	平価日	来	る。		
	<i>J</i> -	力帯 意 見			画的に実施され						
	13				でに大分日数が						
					不安などがある て不可欠である						
					・充実に努めて		ン、ゲ	[里台	土(をり)	女王	・女心に配慮
			した教	ロ外がソ正川	ルズにカり	HV C V .º					

No.				部	門一位						
10	-	¬ 学北	咅	育部							
10	7	T.	^{校施} 設整備事業	部	育総務課						
<i>w</i> . ^	大	綱	一体感のある都	市をめざして~ん	心を合わせる		~	款	09	教育費	
│ 総 合 │ 計 画	目	標	一体感を育てる	人材育成			予算	項	03	中学校	費
п	施	策	学ぶことが楽し	い学校づくり			*	目	01	学校管理	里費
事業費	・)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			そσ.)他	一般財源
当 初	予	算	247, 309, 000	80, 133, 000	13, 518, 000	149, 900,	000		3, (662,000	96, 000
決 算	(見	込)	423, 772, 708	97, 992, 000	21,680,000	256, 100,	100,000			000,000	31, 000, 708
執行	Ţ	率	171. 35%	122. 29%	160. 38%	170.	85%		4	464. 23%	32292.40%
人件費決	算相	当額	8,008,000								
事業費別	と算糸	総額	431, 780, 708								
備		考									

中学校施設の環境整備のため、平成26年度に引き続き三崎中学校新体育館及び武道場の建設工事 を行います。

	>======================================	平成 2	7 年度	達 達成目標	平成 2	7 年度 実績	達成状況			
目標と実績	体育	館武道場建	設工事分	完了	体育館武道場類	書設工事完 了	100%以上~125%未満			
			F.	成果及び課題		課題に対す	る対処方針			
事務自己評		式を執り行 校舎や体 改修等工事	うこと 育館等 「の対応	の施設設備経。	年劣化による	学校長や教職員団体 た上で優先順位をつ ている。 また、財源確保の の活用を積極的に図	けて計画的に実施しため、国、県の補助る。			
有 識	者見	場の完成に。 学校出発とい また、地域 子どもたな	より教育 いう意欲 或や保護 らが安心	環境が整備されの向上に大きなる 者にもこうした。 して学べる教育	たことは、生徒の 意義があった事 取組が、行政とし 環境の整備と安全	命中学校が開校し、懸案 の学校生活をより闊達に 業と考える。 しての前向きな姿勢に評 全性の確保は必要不可欠 し、最大の効果を得られ	すると共に、新三崎中 価されると考える。 であることから、財源			
		評価項目	ランク			評 価				
		事 業 手 法	4	事業手法は適	切であった。					
		目標と実績	4	目標はおおむ	ね妥当であり、	予定の実績を得られ	iた。			
		事 業 効 果	5	具体的効果が	十分に得られて	ている。				
教 委員 総合評		付 帯 意 見	い出望実は	具体的効果が十分に得られている。 中学校の体育館、武道場の完成は新しい中学校のスタートにふささであり、限られた厳しい財政状況の中で、竣工出来た事は大いに。今後は、丁寧に使用するとともにメンテナンスを適切に行うこる。 施設は災害時の緊急避難地として重要な役割があり、施設の整備政の最優先の仕事である。限られた予算の中で、今後も児童生徒のに配慮した、教育環境の整備・充実に努めて欲しい。						

No.					事業名					部門	一体感
11		归兴	学事	= ₩						部	教育部
		类	-	未						課	教育総務課
<i>w</i> ^		大	綱	一体感のある都	市をめざして~	心を合わせる		. 7	款	09 教育	
総合計画		目	標	一体感を育てる	人材育成			予算	項	01 教育	育総務費
п ц	7	施	策	義務教育環境の	充実			71-	目	02 事務	5局費
事業	費((円)		事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その他	一般財源
当初] -	7	算	2, 160, 000	0	0		0		2, 160,	000 0
決	草 (.	見	込)	2, 160, 000	0	0		0		2, 160,	000 0
執	行		率	100.00%	_	_		-		100.	00% -
人件費	決算	相当	額	1, 360, 000							
事業費	業費決算総額 3,520,000										
備			考								

大学・短期大学・専門学校に進学を希望しながら経済的な理由により進学が困難な学生に対して、修学を支援するとともに、有用な人材の育成を図るため、9名の奨学生に月額2万円の奨学金を貸与します。その内2名は新規に募集します。また、高校生の修学を支援するとともに、有用な人材の育成を図るため、経済的理由により修学が困難な高校生に対する奨学金給付事業を行う公益財団法人寺本育英会に対し、必要に応じて事業費の一部を補助します。

淬化化油

亚成 2.7 年度 達成日煙 一 亚成 2.7 年度 宝结

		平成 2	7 年度 達	達成目標	平成 27	' 年度 実績	達成状況
_ +#		金貸付人数			全貸付人数 :	:9人	100%以上~125%未
目標と	寺本	育英会奨学	金交付人数:	:3人 寺本育	ず英会奨学	金交付人数:3人	満
実績							
2412							
			成果為	及び課題		課題に	対する対処方針
		.,		進学が困難な学	生に対	過年度の滞納り	こならないように、早期
				とが出来た。			証人に接触をし、返還を
事務。	e	124221 1 2		豆還未納者がいる	- ~ • • •		
自己評	_			- る奨学金の適正			度の内容を検討し、平成
	т	について検	討を要する	0 0	2	9年度より新制品	度の導入を図る予定。
		1,000			れることは	あってはならない	ことであり、将来の三浦を
			も、大切な事		が消1 ヱウ	しのこしづたてが	、大いに期待を寄せるとこ
				29年度より利制度。 については十分なっ			
有識意	者 見						って複数年度の返還未納者
思	元			き努力を行ってほ			
		> 1 1	度が市民へ広	く周知されている	かについて	は疑問に感じるた	め、見直しを図っていただ
		きたい。					
		評価項目	ランク			評 価	
		事業手法	4 事業	美手法は適切であ	っった。		
		目標と実績	4 目標	票設定は妥当であ	り、予定	以上の実績を得	·られた。
		事業効果	4 具位	*的効果が得られ	している。		***************************************
教	杏		向学心のな	ある生徒が経済的な	は理由で希望	望する進路に進む	ことが出来ないほど悲しい
委員			8	1 12411 - 1-12			つつあるときいている。向
総合評	価		9			咸し、修学支援を	行うことは、教育の機会均
		付帯意見		ら大変有益な事業で の中で 返還金のま	-	人を在することける	残念である。今後とも安定
		17 市 忠 元					細かい取り組みに努めても
			3				方を含め、根本的な改善を
			図っていく』	必要もあり、県や圓	まに対して.	積極的に働きかり	けを図って欲しい
					11-71, 0 (1	风压的(=)	DEM JCKOV。

2 学校教育課所管事業

No.				事業名					部門 一体	.感
16	<u> </u>	1際3	異解教育の推進	事業					部 教育	
									課学校	教育課
4/A A	大	綱	一体感のある都	市をめざして~ん	心を合わせる		予	款	09 教育費	
総合計画	目	標	一体感を育てる	項	01 教育総務	5費				
	施	策	みうらっ子を育	む教育力の向上			算	目	03 教育指導	掌費
事業費	貴 (円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その他	一般財源
当 初	予	算	6, 649, 000	0	0		0		5, 040, 000	1,609,000
決 算	(見	込)	6, 098, 900	0	0		0		0	6, 098, 900
執 彳	亍	率	91. 73%	-	-		-		0. 00%	379. 05%
人件費決	算相	当額	302, 000							
事業費法	事業費決算総額 6,400,900									
備		考								

平成 27 年度 事業内容

小学校に、姉妹都市ウォーナンブール市より招聘した国際交流推進非常勤及び外国人の外国語指

導助手(ALT)、市民有志による外国語支援員を派遣します。 また、中学校には、国際交流推進非常勤講師を派遣します。英語授業補助を実施することにより、児童・生徒の英語学習の充実を図るとともに、国際交流への関心度を高めます。

	000000	平成	2 7	年度	達成目標	平成		7 年度		達成状況
目		学校でのALTによる 学校での英語ボラン			日/年 業日数:230日/年	小学校でのALTによ 小学校での英語ボラ				75%以上~100%未
ا ⊐ ا	小				る英語事業日数:2日/	小学校での国際交流			る英語事業日数:2日	満
実績	遺 行 中:	学校での国際交流推	進非常勤	講師によ	る英語授業日数:3日/	/週 中学校での国際交流	推進非	常勤講師によ	る英語授業日数:3日	
	週					/週				
				Б	************************************				理題に対す	<u> </u> - る対処方針
		ALT	の体調		等により、目標	である英語授	業	小学校		る英語授業の日数増
		日数を達	成でき	なか	ったが、国際交	流推進非常勤	講ぶ			の待遇向上等につい
	75 -				らした授業によ			て、検討	を進めたい	0
-	務 局 己評価	果しみなる。	から、	央会	話や国際交流に	ついて字んで	()			
		_	習指導	要領	において小学校	英語の教科化	が			
					後、小学校にお	ける英語活動	を			
		より強化	9 句出	・安か	あると考える。					
		АТТ	つの冷	山北	盛しいる予期。	せか 生油 は	to o	t= 1. DO	り 国際なる	で推進非常勤講師等に
										1.推進升市勤講師寺に こことは評価できる。
										いる等を考慮すると、
有	識者									考える。特に小学校
意	見					問われてい	る中	、これを	を補佐してレ	ヽく存在にあるALT
					務と考える。 めに母・豊井	ア玄宝した	ΛТ	工办建程	見に奴めてし	いただき、事業成果を
					大いに期待を		A L	1 マノヤ田 レ	たに分り ()	たには、事未成木と
		評価項目		ンク	, , , , , , , , , , , , , , , ,	,,, ,		評	価	
		事業手		4	事業手法は適	切であった		ВТ	IЩ	
		目標と実		4			~	ni Las	セ/生ナ、/担 こ ↓	¬ +-
					目標設定は妥			以上のま	夫棋を付り4	U/C ₀
		事業効	果	4	具体的効果が			·// · · · · · ·	. 7 70 L 6	
教			噩							ト国語学習は非常に重 Eきた英語に触れるこ
	員 会 合評価									こった矢間に触れるこ ドランティアの協力を
1,10			得		業の充実を図					· / • / · / · · / W//J &
		付 帯 意 見 今後の小学校英語の教科化を								研修の充実、人材の
		確保等に努め、より充実した					業と	するよう	う期待する。	

No	٥.				事業名					部	門一	- 体原	ķ
1	8	,1	、学は	交教材教具整備	車 撃					ż	部 奉	女育部	ß
	0	- 1	· — T.	X 教材教兵歪	学 术					Ē	果	2校教	女育課 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
415	_	大	綱	一体感のある都	市をめざして~ん	心を合わせる		~	款	09	教育	費	
総計	合画	目	標	一体感を育てる	人材育成			予算	項	02	小学村	交費	
П		施	策	みうらっ子を育	む教育力の向上			* #	目	02	教育排	長興事	ŧ
=	事業費	• (円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			そ0	り他	-	一般財源
当	初	予	算	24, 372, 000	0	0		0				0	24, 372, 000
決	算	(見	込)	20, 412, 337	0	0		0				0	20, 412, 337
執	ŕ	Ţ	率	83. 75%	-	-		-				-	83. 75%
人作	‡費決	算相	当額	544, 000									
事	業費を	央算 系	8額	20, 956, 337									
1+4-			+-										
備		· · · · 考 · · · · · · · · · · · · · · ·											

教科書の採択替えに伴い、教師用教科書及び教師用指導書の購入を行います。 また、校務用サーバのOSサポート期間終了に伴い、サーバの更新を行います。

目標 と 実績			び教師月	麦 達成目標 用指導書の購入		 基及び教	F 度 実績 師用指導書の購	達成状況 100%以上~125%未 満
事 務自己評		を購入し、 徒への指導 校務を開サ を務用かる を称るため	の教し 新を一たコ、 を一たコ、 は急	成果及び課題 用教書とと 明教書に対した。 の小学のでは 経れるのかを が必要を では、 のかを はなる。 のかを のかを のかを を のかを のかを のかを のかを のかを のかを の	した児童・ダ 。 ク関連機器の 員が使用する り故障も増え 要と考える。	生 コンい。	成29年度予算に の入替えのため	- る対処方針 おいて、校務用パソ の予算を計上した
有 識	者見	の向上につ IT教育 使う機器に 今後も、	な が の 充 表 校 務 用	事業と認識し は各教科の枠 対応が迫られ	ている。 を越えて重ฐ ている。 めとする I 7	要であり Γ機器の	、これを支える)充実を図り、着	で可欠であり、教育力 が中学校の教職員が な育環境を維持してい
		評価項目	ランク			評	価	
		事業手法	}	事業手法は適	切であった。	***************************************		
		目標と実績	4	目標設定は妥	当であり、	予定以上	この実績を得られ	1た。
		事 業 効 果	4	具体的効果が	得られてい.	5.		
教 委員 総合評		付帯意見	を提供 欠 I T えるこ	することは、 である。 化が非常に速 とは予算的に	「楽しい授 い速度で進ん 多くの費用	後・分か しでいる と必要と	いる授業」を構築 い中で それ <i>に</i> 変	正確で、安全な情報 きする上で、必要不可 対応していく機材を整 で可欠である。セキュ つである。

No.					事業名	l				部	門一	体感
28		: /=	3.4.4	枚育等地域教材	門 及市 业					ž	部 教	育部
20		冼	扩子名	以目守地以叙例	用光争未					11111	果学	校教育課
4/\ A		大	綱	一体感のある都	市をめざして~	心を合わせる		_	款	09	教育費	5
総合計画		目										務費
н	1	施	策	みうらっ子を育	む教育力の向上			3 F	目	03	教育指	『 導費
事	業費	(円))	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その	D他	一般財源
当	初	予	算	24, 000	0	0		0				0 24,000
決	算	(見	込)	279, 869	0	0		0			100,00	0 179, 869
執	行		率	1166. 12%	-	-		_				- 749. 45%
人件費	貴決算	章相 🖁	当額	2, 115, 000								
事業	業費決算総額 2,394,869											
備			考									

海洋教育の推進及び地域と連携した教育を進めるため、東京大学臨海実験所と連携し、市内の全小中学校で海洋教育教材を開発し、授業に活用します。また、本取組の市内外への発信や、海洋教育写真コンテストを開催し、その優秀作品をみうら市民まつり等で展示します。

		平	成	2	7 年度	達成 達成 目	目標		平成	2 7	年度	実績		達成状況	
目標		教育教 発信の			した授業	美実施:11	交		育教材 信の実		した授業	美実施:11校	-	00%以上~125%	%未
ے ۔		写真コ			り開催			114 17:2	真コンラ	-	開催		清		
実績	優秀	作品を	みらら	市。	民まつり等	で展示						き青少年会館	ί,		
								南下浦	ⅰ 初声 Γ	万民セン	ノターで	展示			
						戈果及び 詞						課題に対	付する	対処方針	
						た授業の 開始した								研究所と連携し	
		がって	いる	0						ナ	成28年 実施す		を対	象とした研修会	等
事務	_					ー層の推 ☑成28年3			社)みう	6	大心;	<i>'</i> ∂∘			
自己評	価					-)以20年 5 ×として、			羊教育に	非					
						っているこ 関係機関と									
					っていき た	477 0740 4 -	ク理病を	「木の、	よりルチ	e U					
			-د ما	\/-) = Imi ==	1- 7	-) - #	٠ ٨ ـ ١ ـ ٥	· 24 o 1	п т.	11. 4)- 1>	<u>ئا يىر با</u>	ちいこん 西 (オーチー)	10
														身近な環境であり 三浦らしい数百り	
			洋教育の推進は郷土愛を育む上でも意義深い事業となっている。三浦らしい教育とい 意義では特色があり、三浦の教育として推進されていくべきである。												
有 識	者													っないように願っ	
意	見	いた。	から、	そ	ういう	意味でに	ま (一	社)み	ょうらさ	学・浩	手洋教	育研究所の	り役害	削が大きいと考え	え
			後も	関	係機関	との連邦	集協力	を深め	三浦	らし _し	教育	の事業とし	、てナ	大いに期待を寄せ	t
		る。		, ,,,,	VI. DX D G	- ,_,	3 003 > 3	G 1711 7	— 1113		2.13	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,	7,717 2 14	
		評価	項目]	ランク						評	価			
		事 業	手	法	4	事業手	去は適	i切でま	らった。						
		目標。	と実	績	4	目標設定	定は妥	当でま	5り、	予定り	以上の	実績を得	うれた	た。	
		事 業	効	果	4	具体的	効果が	得られ	いてい	る。					
	育													することで郷土愛	
委員														曷げる「三浦らし	
総合評	Ш			9	拥结士	Z + D-	で ち て	7, 5						ていることに大い この事業を大事に	
		付 帯 意 見 えていくことを望む。						- ~ + ~ = // + (

No.					事業名	l				部門	一個	2感	
32		地	域〈	ぐるみの学校安	全安心体制整位	備推進事業				部課	教育学科	育部 と教育課	
総合		大	綱	一体感のある都	市をめざして~ん	心を合わせる		予		款 09 教			
計画		目	標	一体感を育てる	人材育成			第			育総科		
		施	策	義務教育環境の	充実			-		目 03 教	育指導	算費	
事	業費	(円))	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市	債		その作	<u>b</u>	一般財源	
当 ;	初	予	算	0	0	0			0		0		0
決	算	(見	込)	0	0	0			0		0		0
執	行		率	-	-	-			-		-		-
人件費	貴決算	算相論	当額	1,511,000									
事業:	費決	算約	沒額	1,511,000									
備			考										
					亚成 2	7 年度 重業	th wix						

学校と家庭・地域の関係機関・団体が連携し、児童・生徒及び学校が被害を受ける事件を防止し、子どもが安心して教育を受けることができるよう、登下校時等における児童・生徒のスクールガード活動(見守り活動)に対する支援を行います。 スクールガードリーダー1名を設け各地区への巡回活動やスクールガード活動の指導、助言等を行

います。

	平成 2	27 年度	達成目標	平成	2 7	年度 実績	達成状況
	ト小中学校での 5:年間201日	スクールフ	ガード活動の実	各小中学校 [*] 実施:年間20		クールガード活動の	100%以上~125%未 満
と	1. 平同201日			天旭: 中间20	ЛН		
大順							
		ьt	大果及び課題			理智に分	 する対処方針
	地域の利		協力により、	登下校時の-	子 :		学校、連絡協議会との
	どもたちの	安全が	図られている。	<u> </u>	連	携により、より	効果のある見守り活動
事務局			によりスクー				くりが展開できるよう
自己評価		(東) (東) (東)	が課題である。		文:	援を行う。	
							活動については、子ど である。登下校時の安
						けているところ :置づけにある。	でめる。全下牧時の女
有 識 者							業であるが、活動が組
意 見							じていると聞いていしながら対応していく
							しながら対応していく 解と協力を得ることが
	必要である		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				,,, = ,,,,, = ,,,
	評価項目	ランク				評 価	
	事業手法	4	事業手法は適	切であった。)		
	目標と実績	i 4	目標設定は妥	当であり、	予定り	人上の実績を得ら	れた。
	事 業 効 果	4	具体的効果が	得られてい	る。		
教 育							だに多く発生してい
委員会 総合評価							児童生徒の安全・安心
		1.73					いると認識している。 整備の予算確保、研修
ᆙᇰᆸᇚᄪ	付 帯 意 見	しか の実施	し、活動継続 などの必要が	のためには、 ある。保護 [*]	登録 者、地	*者の確保、備品 !域、関係機関が	
ᆥᅝᆸᇚᄪ	付 帯 意 見	しか の実施	し、活動継続	のためには、 ある。保護 [*]	登録 者、地	*者の確保、備品 !域、関係機関が	整備の予算確保、研修

No).				事業名					部門	一位	本感
3	3	, 1	い会も	交就学援助事業						部	教育	 育部
3	J	- 4	1 ' — T.	以机子按切争未						課	学村	交教育課
4//	>	大	綱	住み心地のよい	都市をめざして^	~暮らしを支える	3		款	09 耄	有費	
総計	合画	目	標	子どもを産み育	てたくなる環境 [、]	づくり		予算	項	02 月	、学校?	費
н		施	策	子育て支援の充	実			71	皿	02 耄	か 育振り	興費
哥	事業費	(円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その作	也	一般財源
当	初	予	算	16, 094, 000	58,000	0		0			0	16, 036, 000
決	算	(見	込)	14, 719, 988	28,000	0		0			0	14, 691, 988
執	行	Ī	率	91. 46%	48. 28%	_		-			-	91.62%
人件	‡費決	算相:	当額	1,662,000								
事業	に 費け	算線	総額	16, 381, 988								
備			考									
					亚成 2	7 年度 重業「	力索					

平成 27 年度 事業内容 経済的困難を抱える世帯の児童のために学用品費・給食費等を支給し、就学を支援するとともに 就学にかかる保護者の負担を軽減します。 なお、平成27年度は、助成する単価の引き下げ及び所得制限の緩和を行います。

×	구 L 스스				達成目標		000000000000000000000000000000000000000	年度		達成状況
目標	兓字	援助費受	給児 耳	重数::	15人	就学援助費	文 紹り	兄重奴:	321人	100%以上~125%未 満
と 実績										
				成	果及び課題				課題に対す	る対処方針
					田等の見直し 経済的困難を			•		ら就学援助申請時にや課題の把握に努め
					坐併的凶難を 舌を支える制			· /	、思兄の集制	や保趣の危強に劣め
事務局自己評価	引	している	00							
					果題について 犬況などを踏		-			
		行う必要				よんく摂皿	۷.			
										える。援助制度の見
					こ就学支援に D状況を把握					、より充実した事業
有識者	者				ごきたい。			,		,, , _, , , , , , , , , , , , , , ,
意	見									
		評価項目		ンク	To all the second			評	価	
		事業手			事業手法は適					
		目標と実			***************************************			予定の	実績を得られ	した。
		事業効			具体的効果が			生生の	学長 生江ナ 士	こう 知 年 し 1 マ 上 本
│ 教	育 ♠									こえる制度として大変 れた予算の中で効果
総合評化			- 5		用されること			J J	<i>y</i> , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
		付帯 意	見							

No.					事業名					部門 一	本感
34		-	学坛	校就学援助事業						部 教	育部
04			7-12	《州宁]及功争未						課学	交教育課
<i>(u)</i> A		大	綱	住み心地のよい	都市をめざして^	~暮らしを支える	5	-	款	09 教育費	
総合計画		目	標	子どもを産み育	てたくなる環境 [、]	予 算	項	03 中学校	費		
		施	策	子育て支援の充	7-	目	02 教育振興費				
事業	美費	(円)		事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債	ŧ		その他	一般財源
当初	IJ	予	算	15, 417, 000	171,000	0		0		(15, 246, 000
決	算(見:	込)	13, 194, 952	121,000	0		0		(13, 073, 952
執	行		率	85. 59%	70. 76%	-		-		_	85. 75%
人件費	決算	相当	額	1, 571, 000							
事業費	き決	算総	額	14, 765, 952							
備			考								

経済的困難を抱える世帯の生徒のために学用品費・給食費等を支給し、就学を支援するとともに 就学にかかる保護者の負担を軽減します。 なお、平成27年度は、助成する単価の引き下げ及び所得制限の緩和を行います。

		平成 2	7 年度	達成目標	平成	27 年度	実績	達成状況			
目標と実績	就学	援助費受給	生徒数:	196人	就学援助費受	:給生徒数:	188人	75%以上~100%未 満			
			F.	 大果及び課題			課題に対す	る対処方針			
事 務自己評		容変更を行 の児童生徒 能している 制度でいる 状況や近 行う必要が	Fったがだ E 効果市と E 効果のと	•	を抱える世帯制度として機 、本市の財政 まえて検証を	いただくる。	く意見の集約	ら就学援助申請時に や課題の把握に努め			
有 識	者見	直しを図り	、新た 校現場	に就学支援に	取り組む姿勢	は評価で	きる。	える。援助制度の見 、より充実した事業			
		評価項目	ランク			評	価				
		事業手法	4	事業手法は適	切であった。						
		目標と実績	3	目標はおおむ	ね妥当であり	、予定の	実績を得られ	iた。			
		事 業 効 果	4	具体的効果が	得られている) ₀					
教委員総合評		付帯意見	重要な 的に運		近隣市町の状			ごえる制度として大変 れた予算の中で効果			

3 学校給食課所管事業

No.					事業名	l				部	門一位	本 感
35	;	<u> </u>	劫拾名	合食事業						琣	水 教育	予 部
	,	7	-1又巾	口及于木						副語	果 学校	交給食課
615		大	綱	一体感のある都	市をめざして~	心を合わせる		-	款	09	教育費	
	合 画	目	標	一体感を育てる	予算	項	i 04 学校給食費					
П		施	策	みうらっ子を育	目	01	給食管理	里費				
事	業費	门门)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その)他	一般財源
当	初	予	算	133, 277, 000	0	2,	851,000	130, 426, 000				
決	算	(見	込)	133, 171, 795	0	0		0		2,	851, 426	130, 320, 369
執	行	ř .	率	99. 92%	-	-		_			100.01%	99. 92%
人件	費決	決算相当額 14,505,000										
事業	事業費決算総額 147,676,795											
1++-			+7									
備			考									

平成 27 年度 事業内容

学校給食法に則った学校給食運営のため、各種消耗品の購入、調理場等の給食施設及び機器等の保守点検や保全補修を行い、衛生管理の徹底を図ります。

	平成 2	7 年月	要 建成目標	平成	2	7 年度	実績	達成状況				
目標 と 実績	 給食の円滑なかな地産地消メニ		発:1件	び機器等の保 生管理に留意 また、調理等業	守点 した 終務	京検や保全 適正な管理 の委託化に		100%以上~125%未満				
				た。			.,					
		F	成果及び課題	新たな地産り	也消	メニューの		<u> </u> 「る対処方針				
	安全安心な給負		指し、法令等を遵守	し、また、食物アレ	ル	安全安心な		ために適正な管理運営を行ってい				
			*管理運営を行ってい			る。						
			ヒの実現を目指して、ナ テャベツを使った新メ		LF.			メン」をアレンジした「ソフト麺 するとともに、「カジキまぐろの				
事務 自己評	 		5月を図り、地産地消		_		発したが、引き続き	き水産物を利用した新メニューの				
			こ活用可能な加工品が	少ないことから、利	用			遂行並びに発展を図る目的に沿っ □ クトチームによる検討を進め、				
	が難しい状況にな また、給食費に	-	長期間据え置きとして?	きたが、食材の値上	げ		-ついては、フロショ 食会に提案していく					
	等により見直しが必要な時期にきていると考える。											
有 識	に評価でき 昨年に続 みとして男 財政状況で	る。 会 き き き き を あ る り ど め の く め の く め り し の り う く り り り り り り り り り り り り り り り り り	も地場の産物 せる。子ども が、三浦の誇 給食を充実す	を利用した。 達の給食美味れる事業と	新えれ	メニュー(しい!大! て今後と	の開発は地産 好き!の声を も三浦らしい	、安全性の確保は大い 産地消の活発な取り組 と聞くたびに、厳しい い給食の提供に努めて ずについても考慮して				
	評価項目	ランク				評	価					
	事業手法		事業手法が適	i切で、改善	D 5							
	目標と実績	5	目標が適切で									
	事業効果	5	具体的効果が	十分に得ら	h-	ている。	-					
教 委 員 総合評		で給食 食物	を提供している。 アレルギーに対	ことは三浦の詞	夸わ	る学校事	業のひとつでる 「三崎マグロ	聞いており、中学生ま ある。 ラーメン」のアレンジ				

4 文化スポーツ課所管事業

No.					事業名					部門 一個	本感	
53		_	- >	+ /= 45 # 45.55 /=	3.据阅声类			部 教	育部			
53			- 湘「	市伝統芸能等伝	承 恢					課文化	ヒスポーツ課	
<i>4</i> /\ \ \ \ \		大	綱	一体感のある都	市をめざして~ん	心を合わせる		-	款	09 教育費		
総合計画		目	標	三浦が一体とな	る文化づくり	予算	項	05 社会教	育費			
	, I	施	策	三浦文化の伝承	と創造	~~	目	02 文化財保護費				
事業	業費	(円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市(責		その他	一般財源	
当神	纫	予	算	1,000,000	0	0		0		1,000,000	0	
決	算(見	込)	1,000,000	0	0		0		1,000,000	0	
執	行		率	100.00%	_	-		-		100.00%	-	
人件費	读決算	相	当額	151, 000								
事業費	貴決	算糸	沒額	1, 151, 000								
			-4-					•	•	•		
備			考									

平成 27 年度 事業内容 三浦市の伝統文化を広く周知し、伝承していくために、「チャッキラコ三崎昭和館」において、 市内伝統芸能等の常設展示及び特別展を行います。

目標 と 実績	平成 2 三浦市の伝統芸 資料の展示等:2 特別展開催:6回	57日			等:257日	統行事に関す	満				
事務.	に、、チャッコ。 に示のは、チャッコ。 に示のは、カースのでは、一次のでは、一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、カースのでは、カ	ラキ コラキ コラ 来意 ま う り り り い で く の で 伝 く の で 伝 る る り に の で に の で の で の で に の で ん に の で ん に る り に る り に る り に る り に る り る る り る 。 の る の る 。 の る の る の と の と 。 の と の と の と の と の と の と の と の	料や三崎の昭 は増加傾向で 一定の成果が に来場してい る次世代の子 していくかな	商家をそのまるという。 あのりているとは考 ただもも取ります。 ただもも取ります。	展能え 、統が てす を者し R にてま方 になる今疑にてま方 になる。	業の内容は、チを 死芸能の内容は、チを のである。 も、チャリ展の した特別芸能に く。 市検証を行う。	・る対処方針 ャッキラコ昭和館においし、その伝統芸能を伝承 コ昭和館のにおいて工夫 催を引き続き行い、来場 触れてもらえるよう工夫 ジ等を活用した現在のP				
有 識	に、人間関係 とはは意義ある でき、来館す 事業の充領 きたいが、E	系づくりで と も 向け 下 に 町 間 を 用 を 見 き の に の に に 町 に 町 に 町 に 町 に 町 に の に り に り に り に り に り に り に り に り に り	大切な事業者を事業者をまままままままままままままままままままままままままままままままま	チャッキラコ昭 周知に一定の成 待を寄せる。 内外への積極的 いく必要がある	・愛や地域愛を育むと共 別和館を使用していくこ は果を上げていると評価 ひ発信に努めていただ と考える。 ・プしていくような仕組						
	評価項目	ランク			評	価					
	事業手法	4 事	業手法は適	切であった。							
	目標と実績	4 目	標設定は妥	·当であり、	予定以上の	の実績を得られ	ıた。				
	事 業 効 果	4 具	体的効果が	得られてい	5。						
教 委員 総合評		と し 会 後 お り 、 各 ま た 、 そ た 、 そ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	来館者数が 、次市内の 校、諸施設 遠い未来に	着実に増加 子どもたちい 方、とりわい との連携を	こと とうこう こと	とでは評価で に伝承してい をの見学者を増 ことが大切で ご芸能をどの J	、くかという点にも力 曽やす努力が必要であ				

No.					事業名	ı				部門	一体	感
61		-	t会教		部	教育	部					
01		1-	L太子	課	文化	スポーツ課						
4/3	\downarrow	大	綱	住み心地のよい	款	09 教育	育費					
	合画	目	標	項	05 社会	₹教育						
н		施	策	田	01 社会	会教育	育総務費					
事	業費	门)	事業費総額		その他	-	一般財源				
当	初	予	算	109, 000	0	0	0				0	109, 000
決	算	(見	込)	109, 000	0	0		0			0	109, 000
執	行	i	率	100.00%	-	-		-			-	100.00%
人件	人件費決算相当額 1,087,000											
事業	費決	算約	総額	1, 196, 000								
備	備 考											

平成 27 年度 事業内容 社会教育実行委員会により各種社会教育講座の企画運営を行います。

	社会			き 達成目標	平成 社会教育実	27 年度 テ 系 昌会で達		達成状況 100%以上~125%未				
目標と		「講座の実施。		CALCAUCILA		う講座を実施	.,	満				
実績	実施	講座回数:3	5回		実施講座回	数:35回						
			F	 大果及び課題			課題に対す	る対処方針				
事務自己評		加者を対象 が講座内容 り、高評価	に行っ につい を頂い		で約94%の で約54%の 回答されて	方 をアイラ お ている。 また、	デアシートと	たな講座のアイデア して提出してもらっ 者からは、今後希望				
日巳計	1Ш			ーズに見合っ? だが、変化し				な内容かなどのアン る。(平成28年6月				
				在の、変化し 確に把握して				る。(平成28年10月 を変え、利用者から				
		る。				より意見	見を頂くよう	にした。)				
有 識	者見	を提供し、 評価できる また、実 する姿勢も	広く社 。 施した 評価で	会教育として 内容について きる。	して市民の余暇の充実のために行政側が多種多様な講の意義を考えながら講座を計画・実施されていることもアンケートを含め、広く市民の要望を取り入れよう く市民のニーズに答えられるような取り組みを行って							
		評価項目	ランク			評	価					
		事業手法	ļ	事業手法は適		,						
		目標と実績		目標設定は妥		***************************************	実績を得ら∤	した。				
		事業効果			:が得られている。 行うことは、市民の学習意欲に応える唯一の方法であり、							
教 委員 総合評		付帯意見	社会教 に努め く 子 後	育講座実行委 、事業内容の できる。	員会で組織的工夫や改善。 な変わってい	的に検討し を図り、有 いく社会や	、市民ニース 意義に事業展 市民のニース	ごに合った講座の開催開していることは高 開していることは高 ごを敏感に察知し、幅				

5 青少年教育課所管事業

No.					事業名					部門	一個	2感
65		클	투기>수	F姉妹都市国際		部	教育	育部				
			19-			課		>年教育課				
4/13	, l	大	綱	一体感のある都	市をめざして~	心を合わせる		予	款	09 教	育費	
	合 画	目	標	三浦が一体とな	項	05 社	会教育	 育費				
н н	_ [施	策	市民文化の活動	目	06 青	少年	 教育費				
事	業費	门门)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その化	<u>ե</u>	一般財源
当	初	予	算	1, 259, 000	0	294, 000		0		96	5,000	0
決	算	(見	込)	1, 097, 222	0	294, 000		0		80	0,000	3, 222
執	行		率	87. 15%	_	100. 00%		-		8:	2. 90%	-
人件	費決	算相	当額	4, 835, 000								
事業	費決	算約	総額	5, 932, 222								
144			+									
備			考									

平成 27 年度 事業内容

国際姉妹都市ウォーナンブール市への青少年派遣と、ウォーナンブール市青少年の受入れによる相互交流事業を行います。ホームステイ、学校生活体験を主としたプログラムにより、青少年の国際的視野を広げるとともに、受け入れた地域、学校における国際理解の向上を図ります。

目標 と 実績	れ::	ーナンブール 1回	市からの	達成目標 計少年の受入 青少年の派遣:	平成 ウォーナンブ 入れ:1回 ウォーナンブ 遣:1回	ール市からの	の青少年の受	達成状況 100%以上~125%未 満				
	1			4 m 7 * 2 m m	JE - 1 C		== 0= 1_ +1 -1	7 +1 bn -1- 01				
事務」自己評	_	れ、学校訪問やかけない。また、生10名を8月6日かけた。 生10名を8月6日かけた。 や学校生にからまた。 では、まりは、まり、は、まり、は、まり、は、まり、は、まり、は、まり、は、まり、	- ル市青ッ年 - ル市市の - トール - トー - ト - ト - ト - ト - ト - ト -	性化推進事業基金につ から、本事業の実施手	予少年や地域との交 そした市内在住の中 も地でのホームステ 行会では、異文化間 存ちや意識・感情の を験を生かしたい しいては平成34年度	流高イコ芽の 以 一をつせ据しい を連に が考いてえてて	ウォーナンブー 慮した派遣事業 ても検討する。 今後の本市のE た事業のありた	国際交流事業全体の動向 方について、関係者等と もに、新たな財源の確保				
有識:	者見	により、視 業は、重要 事業の更 ルの交流に	上野を広 こである発 こするこ	げ国際社会へ と認識してい 展を図るため とも視野に入	の相違など課題はあるが、本市において国際交流の別ばたくなど、数多くの有用な人材を輩出してきたる。 にも、今後は、教育サイドだけではなく、広く市民れ、三浦国際交流協会を含めて、市民や企業等のほに取り組むことで事業継続に努めてほしい。							
		評価項目	ランク			評	価					
		事業手法	3	事業手法はお	おむね適切	であった。						
		目標と実績	3	目標はおおむ	ね妥当であ	り、予定の	実績を得られ	た。				
		事業効果	3	一定の効果は								
教 委員 総合評		付帯意見	業な は事し、上 い 果 か 課 で	本市の将来をである。し、ウォーナ題が露呈して、現状の在り	で青少年の視野を広げ国際的な感覚を養い育てるこの 担う若者達にとって本当の意味で必要であり、また大 ンブール市の派遣団の規模の縮小や将来的な財源の問 きており、国際交流という大切な事業の継続性を確保)方の見直しが必要である。青少年と限ったこの事業が 、り広範な国際交流に発展していくことが望まれる。							

No.					事業名	l				部	門	-体感
71		=	ミルンと	F指導員活動事	**					幸	部 教	有部
/ 1		F	191	F拍导貝泊勁争		Ш	果青	少年教育課				
<i>44</i> 2 A		大	綱	一体感のある都	市をめざして~	心を合わせる		7	款	09	教育	· ·
総合計画		目	標	一体感を育てる	予算	項	05	社会都	会教育費			
ні ц	֓֟֟֓֓֓֓֓֓֓֓֟֓֓֓֓֟֓֓֓֓֟֓֓֓֟֓֓֓֟֓֓֓֓֟֓֓	施	策	義務教育環境の	目	06	青少年	F教育費				
事	業費	(円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その	り他	一般財源
当 1	初	予	算	1, 252, 000	0	52, 000		0				0 1, 200, 00
決	算	(見	込)	1, 248, 933	0	51,000		0				0 1, 197, 93
執	行		率	99. 76%	_	98. 08%		-				- 99.83
人件費	牛費決算相当額 3,173,000											
事業領	費決	算約	忩額	4, 421, 933								
備	考											

平成 27 年度 事業内容 青少年を地域ぐるみで育成する活動の推進役として、関係団体と連携をとりながら、パトロール活動や青少年との交流活動を通して青少年の健全育成を支援します。

		平	成	2 7	年度	達月		票		म	⊄成	2	7 4	丰度	実績	į			達成物	犬況	
日梅					議会の	開催:年	54回						議会の	開催:	年4回				以上~	~125%	6未
目標と		会開催									皇: 年4 ール運		三崎コ	下町の	祭礼パ	トロール	· 清	莳			
実績		ュール活 年の健			系る啓発	8活動の	の宝屋	fi	実施	した。											
	17.7	1 *> 1/2	/	-X(-)	W 0.D 7	1111 297	-) < /10						箽・保証 ≦動を3			イベント(55				
			_	_					707K	//(_ 40	77 (7	3 7611	1300	C/IEC							_
		<i>-</i> 15	→ // c	0 LI		大果及			<i>∞</i> ×.	₹# /I	1.2.		-15	→ //				対処プ		5L.28177	1 ##
					地域社 とでの															動が困 ープ化	
					とだい															ーノ1に ひ活性	
事務	局				まか、													心でし			114
自己評	価				の日								(C P)	1) /	- H/HJ IE	. 10 40) htt	.70 ()	. 00		
		. , .	- ,	//-/	りに参		_		2.13	12.4		,									
		活動	の充	実カ	図ら	れた。															
		青	少年	の復	建全育	成に打	旨導	員の	存在	はナ	きっ	< 、	本事	事業(の活動	動は有	意義	遠であ	ると	認めら	'n
																				あり、	
							の在	り方	を含	め、	新7	たな	方向	可を	莫索	してい	\ < :	ことも	必要	な時期	明に
有識		_	-		以じる	~	l. +	フナ	ひ りァ	c N	T C	(-	, .	17.	Z I	h v	, , ,	. <i>h</i>	አ ሉ \	により	0
意	見																			によりの実態	
																				るよう	
																				たい。	
		評価	項目		シク								評	į	価						
		事 業	手;	法	3	事業	手法	はお	おむ	· ねj	適切	でま	5つ7	<u>ئے</u>							
		目標。	と実績	績	3	目標	はお	おむ	ね妥	: 当 -	であ	り、	予算	主の	実績:	を得ら	 っれ †	<u> </u>	***************************************		
		事業	効:	果	3			果は		***************				***************************************				***************************************		***************************************	
教	育				複雑	な現化	弋社	会の	中で	地垣	戊ぐこ	るみ	で青	上 小	下健	全育成	えを区	図り、	地域	、児童	旨、
委員				豸																はきれ	
総合評	価																		した	り、親	見子
		付 帯	辛	D)交流																
		ימדי ניו	Æ.			•						-								ど、諺	
				- 3																在りた	
				3	⋾得貝 ミさせ						101	で <i>X</i> .	」心を	上 [天]	刑 9 4	S _ E	(L d	しり、	佰期	内容を	で元
				J	4 C E	ري ر د	_ //-	主 よ	ねいる	0											

6 総括表

点検・評価のうち、事業手法、目標と実績及び事業考課の3つの評価項目別 評価結果を課ごとにまとめると、次の表7のとおりとなります。

【表7:点検・評価総括表】

				所管課				
		評価項目別ランク	教育総務課	学校教育課		文化スポーツ課	青少年教育課	計
	5	事業手法が適切で、改善の余地がない。	0	0	1	0	0	1
事	4	事業手法は適切であった。	3	6	0	2	0	11
業手	3	事業手法はおおむね適切であった。	0	0	0	0	2	2
法	2	事業手法はおおむね適切だが、改善すべき点が認められる。	0	0	0	0	0	0
	1	事業手法の見直しが必要である。	0	0	0	0	0	0
	5	目標が適切で、十分な実績をあげた。	0	0	1	0	0	1
目標	4	目標設定は妥当であり、予定以上の実績を得られた。	3	4	0	2	0	9
慢と実	3	目標はおおむね妥当であり、予定の実績を得られた。	0	2	0	0	2	4
績	2	目標設定に課題があり、予定の実績を得られなかった。	0	0	0	0	0	0
	1	目標設定に問題が認められ、予定の実績を得られなかった。	0	0	0	0	0	0
	5	具体的効果が十分に得られている。	1	0	1	0	0	2
事	4	具体的効果が得られている。	2	6	0	2	0	10
業効	3	一定の効果は得られている。	0	0	0	0	2	2
果	2	十分な効果が認められず、事業の改善が必要である。	0	0	0	0	0	0
	1	効果が認められず、事業の必要性について検証が必要である。	0	0	0	0	0	0
		点検·評価対象事業数	3	6	1	2	2	14

Ⅲ 教育委員会活動状況報告

1 教育委員会教育長・委員

点検・評価の実施主体である地教行法第3条に基づく三浦市教育委員会の 教育長及び委員は、下記の表8のとおりです。

【表8:三浦市教育委員会教育長・委員名簿】

平成27年10月1日現在

役	職	氏			名	就任年月日	任 期
教育	長	<u>ж</u>	^{かべ} 壁	のぶ 伸	雄	平成27年10月1日	平成27年10月1日 ~平成30年9月30日
教 育 職務代	長 理者	対対	た池		惠	平成24年10月1日	平成24年10月1日 ~平成28年9月30日
委	員	き曽	根根	烘票	子	平成24年10月1日	平成24年10月1日 ~平成28年9月30日
委	員	_{まっ} 松	お尾	つね 恒	暖	平成26年10月3日	平成26年10月3日 ~平成30年10月2日
委	員	r T	ぎと 里	op 矩	生生	平成27年10月1日	平成27年10月1日 ~平成31年9月30日

2 教育委員会会議

(1) 開催状況

三浦市教育委員会は、原則として、毎月 1 回の三浦市教育委員会定例会を開催しています。平成 27 年度においては、次の表 9 のとおり定例会 12 回、臨時会 2 回を開催し、議案 37 件を審議しました。

【表9:平成27年度教育委員会会議の開催状況】

開催日	会議	付議事件数
平成27年 4月28日 (火)	第4回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	〇教育長報告2件〇報告事項4件〇審議事項2件〇その他事業報告2件
5月29日(金)	第5回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	〇教育長報告項 2件 〇報告事項 2件 〇審議事報告 2件 〇教育長報告 3件 〇報告事項 5件 〇審議事項 2件 〇その他事業報告 5件 5件 5件

開催日	会議	付議事件数
6月23日 (火)	第6回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	〇教育長報告3件〇報告事項2件〇審議事項2件〇その他事業報告8件
7月27日(月)	第7回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 20名	O 教育長報告2件O報告事項1件O審議事項3件Oその他事業報告2件
8月 6日 (木)	第1回臨時会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	〇審議事項4件
8月26日 (水)	第8回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 1名	〇教育長報告3件〇報告事項2件〇審議事項2件〇その他事業報告4件
9月28日 (月)	第9回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	〇 教 育 長 報 告4件〇 報 告 事 項3件〇 審 議 事 項1件〇 その他事業報告12件
10月 1日(木)	第2回臨時会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	〇審 議 事 項 1件
10月26日(月)	第10回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	O 数 育 長 報 告3件O 報 告 事 項2件O 審 議 事 項0件O その他事業報告7件
11月20日(金)	第11回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	O 教 育 長 報 告5件O 報 告 事 項1件O 審 議 事 項2件O その他事業報告2件
12月22日 (火)	第12回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	O 数 育 長 報 告4件O 報 告 事 項2件O 審 議 事 項1件O その他事業報告8件
平成28年 1月22日(金)	第1回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	O 数 育 長 報 告1件O 報 告 事 項1件O 審 議 事 項2件O その他事業報告5件
2月22日 (月)	第2回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	O 数 育 長 報 告1件O 報 告 事 項1件O 審 議 事 項4件O その他事業報告6件
3月30日(水)	第3回定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	O教育長報告3件O報告事項3件O審議事項11件Oその他事業報告6件
定例教育委員 臨時教育委員		〇教育長報告 34件 〇報告事項 27件 〇審議事項 37件 〇その他事業報告 67件

(2) 審議等の状況

前述のとおり、三浦市教育委員会の会議では、定例会 12 回、臨時会 2 回を開催し、審議事項(議案) 37 件の審議・採決を行ったほか、教育長報告 34 件、報告事項 27 件、その他事業報告 67 件について報告がされています。 その案件は、次の表 10~表 13 のとおりです。

【表 10:教育長報告案件一覧】

番号	案 件 名	報告日
1	4月からの小中学校の状況について	平成27年
2	平成27年度の教育委員会の体制について	4月28日
3	5月の行事について	
4	平成27年第2回三浦市議会定例会について	5月29日
5	全国都市教育長会議への参加報告	
6	中学校のキャンプについて	
7	自転車マナーアップ県大会について	6月23日
8	平成27年第2回市議会定例会について	
9	7月の主な事業について	7月27日
10	今後の主な事業について	7月27日
11	新学期の開始について	
12	8月の主な事業について	8月26日
13	今後の主な事業について	
14	三崎中学校体育館建設及び教育委員会移転の今後の予定について	
15	中学校の体育祭について	9月28日
16	平成27年第3回三浦市議会定例会について	97, 20 p
17	今後の行事等について	
18	10月の行事等について	
19	平成28年度予算編成について	10月26日
20	学校訪問について	
21	城ヶ島駅伝競走大会について	
22	学校訪問について	
23	三崎中学校体育館及び武道場について	11月20日
24	教育部の移転について	
25	12月議会について	
26	12月市議会定例会について	
27	三崎中学校体育館及び武道場竣工式について	12月22日
28	教育部の移転について	10/1 22 H
29	県教育長からの通知(綱紀粛正)について	

番号	案 件 名	報告日
30	1月の行事について	平成28年 1月22日
31	2月の行事について	2月22日
32	三浦国際市民マラソンについて	
33	小中学校の卒業式について	3月30日
34	平成28年第1回三浦市議会定例会について	

【表 11:審議事項案件一覧】

番号	案件名	審議日	
H27- 14	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて	平成27年	
15	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて	4月28日	
16	平成27年度三浦市一般会計補正予算(第1号)に関する申出について	5月29日	
17	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて	5月29日	
18	三浦市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について	6月23日	
19	三浦市学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則について		
20	要望書等の取扱いについて		
21	平成28年度使用小学校教科用図書の継続採択について	7月27日	
22	平成28年度使用中学校教科用図書の採択について		
23	三浦市青少年会館の廃止に関する基本方針について		
24	三浦市教育研究所の位置の変更に関する基本方針について	0 0	
25	三浦市図書館の位置の変更に関する基本方針について	8月6日	
26	三浦市視聴覚ライブラリーの位置の変更に関する基本方針について		
27	平成27年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価について	8月26日	
28	平成27年度三浦市一般会計補正予算(第2号)に関する申出について	8月20日	
29	三浦市教育委員会教育委員の辞職につき同意を求めることについて	9月28日	
30	三浦市教育委員会教育長職務代理者の指名について	10月1日	
31	平成27年度三浦市一般会計補正予算(第3号)に関する申出について	11月20日	
32	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて	11月20日	
33	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて	12月22日	

番号	案件名	審議日
H28-	三浦市教育研究所設置条例の一部を改正する条例等の施行期日を定める規則を 定めることについて	平成28年
2	三浦市図書館館外貸出規程の一部を改正する規程について	1月22日
3	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて	
4	平成27年度三浦市一般会計補正予算(第4号)に関する申出について	2月22日
5	平成28年度三浦市一般会計予算に関する申出について	2月22日
6	県費負担教職員の人事異動について	
7	三浦市青少年会館条例施行規則を廃止する規則について	
8	三浦市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について	
9	三浦市教育委員会事務局の組織等に関する規則の一部を改正する規則について	
10	三浦市視聴覚ライブラリー条例施行規則の一部を改正する規則について	
11	三浦市指定重要文化財の指定に関する諮問について	
12	三浦市社会教育委員の委嘱について	3月30日
13	三浦市社会教育指導員の委嘱について	
14	三浦市文化財保護委員の委嘱について	
15	三浦市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	
16	三浦市青少年指導員の委嘱について	
17	教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について	

【表 12:報告事項案件一覧】

番号	案件名	報告日
1	平成27年3月の後援名義等使用について	
2	平成27年度奨学事業について	平成27年
3	三浦市社会教育委員充て職委員の決定について	4月28日
4	三浦市スポーツ推進審議会委員充て職委員の決定について	
5	平成27年4月の後援名義等使用について	
6	東京大学臨海実験所職員の研修受入について	
7	青少年会館の耐震診断結果について	5月29日
8	元三浦市立宮川児童会館を無償譲渡することについて	
9	子どもの船事業及び姉妹都市交流事業の参加者募集について	
10	平成27年5月の後援名義等使用について	6月23日
11	平成27年第2回三浦市議会定例会の状況について	0万23日
12	平成27年6月の後援名義等使用について	7月27日

番号	案件名	報告日
13	平成27年7月の後援名義等使用について	8月26日
14	教育部移転関係日程(案)について	0月20日
15	平成27年8月の後援名義等使用について	
16	平成27年第3回三浦市議会定例会の状況について	9月28日
17	平成27年度全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果について	
18	平成27年9月の後援名義等使用について	10月26日
19	平成28年度予算編成方針について	10月20日
20	平成27年10月の後援名義等使用について	11月20日
21	平成27年11月の後援名義等使用について	12月22日
22	平成27年第4回三浦市議会定例会の状況について	14月44日
23	平成27年12月の後援名義等使用について	平成28年 1月22日
24	平成28年1月の後援名義等使用について	2月22日
25	平成28年2月の後援名義等使用について	
26	平成28年第1回三浦市議会定例会の状況について	3月30日
27	第二次三浦市子ども読書活動推進計画について	

【表 13:その他事業報告案件一覧】

番号	案件名	報告日
1	平成27年度事業計画について	平成27年
2	第18回「わんぱく相撲三浦場所」の開催について	4月28日
3	第18回わんぱく相撲三浦場所の開催結果について	
4	平成26年度 三浦市社会教育講座について (南下浦市民センター)	
5	平成27年度 三浦市社会教育講座「文学講座 文学に表現された三浦」の開催について	5月29日
6	平成26年度 三浦市社会教育講座について (初声市民センター)	
7	平成27年度 三浦市社会教育講座「工芸講座~オリジナル斜めがけエコバッグ作り~」の開催について	
8	夏のスポーツ行事について	
9	三浦市子どもの船事業について	
10	三浦市姉妹都市交流事業について	
11	三浦市青少年姉妹都市国際交流受入れ事業について	6月23日
12	「したうら塾」の開催について	0月23日
13	三浦市社会教育講座 サタデーボックス「子ども絵画教室」の開催について	
14	三浦市児童期家庭教育学級「みちしお学級」の開催について	
15	三浦市社会教育講座「親子やきもの教室」の開催について	

番号	案件名	報告日
16	国指定重要無形民俗文化財「三戸のオショロ流し」の実施について	7 日 97 日
17	三浦市社会教育講座「子どもパン教室」の開催について	7月27日
18	平成27年度三崎中学校プール一般開放の実績について	
19	平成27年度青少年教育夏期事業実施報告について	
20	三浦市社会教育講座「歴史講座 ~遠い祖先の人々の暮らし~ 」の開催について	8月26日
21	三浦市社会教育講座「歴史講座 ~旅日記に見る三浦~ 」の開催について	
22	第45回三浦市学校保健大会の開催について	
23	三浦市指定重要無形民俗文化財「第43回いなりっこ発表会」の開催について	
24	神奈川県指定無形民俗文化財「菊名の飴屋踊り」奉納上演について	
25	第61回三浦市文化祭の開催について	
26	第37回市民スポーツ大会の開催について	
27	第61回三浦市総合体育大会の開催について	
28	第51回三浦市青少年問題協議会地区大会講演会の開催について	9月28日
29	三浦市社会教育講座「緊急時に使えるロープ (三角巾) の結び方」の開催について	
30	三浦市社会教育講座「肩こり・腰痛すっきり体操講座」の開催について	
31	第36回南下浦市民センター公民館フェスティバルの開催について	
32	三浦市社会教育講座「文学講座」の開催について	
33	第34回初声市民センターまつりの開催について	
34	平成27年度 第37回市民スポーツ大会の結果について	
35	第21回三浦市城ヶ島駅伝競走大会の開催について	
36	三浦市指定重要無形民俗文化財 奉納 「海南神社の面神楽」の開催について	
37	第51回三浦市青少年問題協議会地区大会講演会の開催結果について	10月26日
38	うどん祭りの開催について	
39	三浦市社会教育講座「工芸講座」の開催について	
40	三浦市社会教育講座「郷土の料理講座」の開催について	
41	第21回三浦市城ヶ島駅伝競走大会の結果について	11月20日
42	三浦市社会教育講座「工芸講座」の開催について	11万20日

番号	案件名						
43	ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「チャッキラコ」奉納につ いて	対「チャッキラコ」奉納につ					
44	第62回文化財防火デーについて						
45	第70回三浦半島県下駅伝競走大会の開催について						
46	平成28年三浦市成人の日のつどいの開催について	_					
47	平成27年度うどん祭りの開催結果について	12月22日					
48	三浦市社会教育講座「三浦の野菜をおいしく食べる料理講座」の開催について						
49	5社会教育講座「春のおもてなし料理~春餅・真珠団子~」の開催につい 						
50	三浦市社会教育講座「はまゆう大学講座~三浦ゆかりの歌を歌いましょう~」 の開催について						
51	第70回三浦半島県下駅伝競走大会の開催結果について						
52	平成28年三浦市成人の日のつどいの開催結果について						
53	三浦市社会教育講座「趣味の農業」第18期の開催について	平成28年 1月22日					
54	三浦市社会教育講座「季節の料理講座」の開催について						
55	三浦市社会教育講座「初声味わい広場」の開催について						
56	平成27年度市内小・中学校卒業式について						
57	第19回学校給食展の開催について						
58	第34回三浦国際市民マラソンの開催について	0.00.00					
59	第70回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会の結果について	2月22日					
60	三浦市社会教育講座「歴史講座」の開催について						
61	三浦市社会教育講座「子ども料理教室」の開催について						
62	第34回三浦国際市民マラソンの実施結果について						
63	第19回学校給食展の実施結果について						
64	三浦市社会教育講座「親子農業体験教室」の開催について						
65	三浦市社会教育講座「サタデーボックス」子ども囲碁教室の開催について	子ども囲碁教室の開催について 3月30日					
66	三浦市社会教育講座「サタデーボックス」子ども将棋教室の開催について	社会教育講座「サタデーボックス」子ども将棋教室の開催について					
67	三浦市社会教育講座「工芸講座~母の日に贈るフラワーアレンジメント~」の 開催について	アレンジメント~」の					

3 教育委員会会議以外の活動状況

教育委員会会議以外にも、教育委員会委員は、様々な教育関係の活動を積極的に行っています。教育関係行事への参加、学校訪問、会議への出席など、その主なものは次の表 14 のとおりです。

【表 14:教育委員会会議以外の活動状況】

番号	月日	活動等の名称	活動内容	区分	所管課			
1	平成27年 5月1日(金)	三浦市青少年姉妹都市国際交流 実行委員会(第1回)	委員として出席	会 議	青少年教育課			
2	5月10日(日)	第18回わんぱく相撲三浦場所	若宮相撲場にて開催の「わんぱく 相撲三浦場所」の開会式に出席	式 典	文化スポーツ課			
3	5月23日(土)	岬陽小、名向小、南下浦小、上 宮田小、旭小、剣崎小、初声小 運動会	学校訪問	事業参加	学 校 教 育 課			
4	5月24日(日)	三浦市青少年姉妹都市国際交流 実行委員会・面接試験	委員として出席	会 議	青少年教育課			
5	5月24日(日)	三浦市青少年姉妹都市国際交流 実行委員会(第2回)	委員として出席	会 議	青少年教育課			
6	6月14日(日)	2015三浦市歯のフェスティバル	市民ホールで開催の「歯のフェス ティバル」の式典に出席	式 典	学校教育課			
7	7月1日(木)	三浦市教育懇談会	平成27年度三浦市教育懇談会に出 席	懇 談 会	教 育 総 務 課			
8	7月11日(土)	三浦市・ウォーナンブール市青 少年親善パーティ	主催者として列席	式 典	青少年教育課			
9	7月17日(金)	三浦市青少年問題協議会	委員として出席	会 議	青少年教育課			
10	7月21日(火)	三浦市教育委員会所管事務事業 点検・評価事業別ヒアリング	三浦市教育委員会所管事務事業点 検・評価に関する有識者との合同 の事業別ヒアリングに出席	会 議	教育総務課			
11	7月24日(金)	ウォーナンブール派遣生結団式	委員として出席	事業参加	青少年教育課			
12	7月29日(水)	須坂市交流事業「合同宿泊」	交歓会に出席	事業参加	青少年教育課			
13	9月8日(月)	剣崎小学校へ行こう週間	学校訪問	事業参加	学校教育課			
14	9月12日(土)	三崎中、南下浦中、初声中体育 祭	学校訪問	事業参加	学校教育課			
15	10月3日(土)	三浦市青少年問題協議会地区大 会	委員として出席	事業参加	青少年教育課			
16	10月17日(土)	三浦市中学校駅伝大会兼県中学 校駅伝大会三浦市予選会	初声中学校で開催の「駅伝大会」 の式典に出席	式 典	学校教育課			
17	10月18日(日)	ウォーナンブール派遣生報告会	委員として出席	事業参加	青少年教育課			
18	10月23日(金)	三崎中文化祭	学校訪問	事業参加	学 校 教 育 課			
19	10月24日(土)	三崎小運動会	学校訪問	事業参加	学 校 教 育 課			
20	10月26日(月)	第1回三浦市総合教育会議	委員として出席	会 議	教 育 総 務 課			
21	11月8日(日)	第21回三浦市城ヶ島駅伝競走大 会	城ヶ島島内にて開催の「城ヶ島駅 伝競走大会」の開会式に出席	式 典	文化スポーツ課			

番号	月日	活動等の名称	活動内容	区分	所管課				
22	11月10日(火) 12日(木) 20日(金)	学校訪問	け、校内を視察した。	学校訪問	教	育	総	務	課
23	11月20日(金)	平成27年度海洋教育写真コンテ スト表彰式	東京大学臨海実験所で開催の「海 洋教育写真コンテスト表彰式」に 出席	事業参加	学	校	教	育	課
24	12月21日(月)	三崎中学校体育館·武道場竣工式	主催者として列席	式 典	教	育	総	務	課
25	1月11日(月)	成人の日のつどい	主催者として列席	式 典	青	少:	年 耈	女 育	課
26	1月20日(水)	三崎小学校6年生「三崎の町づ くり」発表会	学校訪問	事業参加	学	校	教	育	課
27	1月29日(木)	三崎小研究発表会	学校訪問	事業参加	学	校	教	育	課
28	2月22日(月)	第2回三浦市総合教育会議	委員として出席	会 議	教	育	総	務	課
29	3月 6日(日)	第34回三浦国際市民マラソン	三浦海岸にて開催の「マラソン大 会」の開会式に出席	式 典	文	化フ	くポ・	ーツ	課
30	3月14日(月)	中学校卒業式	卒業式への参加	式 典	学	校	教	育	課
31	3月17日(金)	小学校卒業式	卒業式への参加	式 典	学	校	教	育	課
32	3月19日(土)	学校給食展	給食展を見学	事業参加	学	校	給	食	課
33	3月24日(木)	三浦市青少年姉妹都市国際交流 実行委員会(第3回)	委員として出席	会 議	青	少:	年 耈	有	課

○義務教育に関すること

成熟社会といわれる今日、これからの学校教育は社会の構造的な変化についての危機感と可能性の認識を共有した上で知識の確実な習得を図っていくことが求められています。

同時に他者と共生し、たくましく生き抜いていくための資質や能力を育むことにより、未来をデザインするという重要な役割も担っています。

こうした状況の中で、三浦市教育委員会は従前から教育のより一層の充実・ 発展を図っていくため、三浦の優れた特性(自然・歴史・文化)を生かし、特 色ある学校づくりとともに、これからの社会を切り拓いていくための資質や能 力を育む、指導方法の改善や開発にも積極的な教育支援を行ってきました。

その政策の一つが「三浦らしい教育」の実現に向けて行っている海洋教育の 推進です。

本市は三方を海に囲まれ、昔から海とかかわりを持ちながら産業を興し、生活を続けてきました。

その三浦の海には、多様多種な生物が存在し、日本でも有数の海洋生物の宝庫といわれています。

その財産を市内各学校が海洋教育教材として開発・実践し大きな成果を上げています。

今後、そうした成果をより一層充実させていくためにも、「海洋教育等地域教材開発事業」として、必要な予算措置を講じていく必要があります。

更に、市長部局や他の関係機関とも連携し、組織的計画的に事業を進めてい くことが大切です。

また、今一番の課題は小学校の統廃合であると考えられますが、少子化が進む中でなかなか機械的に割り切ることは非常に難しいと感じます。

人間形成で重要な時期を良い環境で過ごせるよう施設の充実等とともに、学校・地域・家庭が連携して子ども達の成長を支える事が大切です。

統合ありきではなく、中長期的に問題を整理し、地域社会と十分な話し合い を重ねながら時間をかけて理解を求めて行かなくてはならないと考えられます。

また、人間形成で重要な 10 代半ばを良い環境で過ごせるよう施設の充実等、 学校・地域・家庭が連携して子どもたちの成長を支える事が大切です。

○生涯学習に関すること

市民(子どもからお年寄りまで)の学習要求に応えていくのが、教育委員会の役割のひとつであり、市民への「場」の提供、「機会」の提供を行っているの

が、社会教育講座等の事業である。

当該事業は、実行委員会での検討、アンケートの実施など、市民要望によく 応えていて評価が出来ると考える。

人は学習することで脳の活性化が促され認知症の予防になると言われている。 今後は、高齢者向きの内容を多く取り入れ健康状態を保つことが出来るよう に、創意工夫をして取り組んでいくことにも期待している。

南下浦・初声の両センターは地域交流のコミュニティーの場として市民のニーズも高く親しみやすい施設となっている。

今後も、施設のメンテナンス等の予算を確保し魅力ある施設として運営する 必要がある。

また、図書館の充実にも取り組まれることを望みます。

○青少年に関すること

青少年に関わる事件や事故が頻発している状況の中で、家庭・学校・行政が協力していくことが一番重要なことであるが、青少年の健全な育成を担う青少年指導員や子ども会活動の役割は、従来にも増して重要になってきています。

しかしながら、少子化問題等によりいろいろな課題も露呈してきています。

これらの活動事業を今後より活性化させるためには、事業の目的・組織構成・ 運営方法等原則的なところから再考し、団体活動の存在意義を高めていくこと が大切である。

また、国際化と言われる現代にあって、国際交流を通して相互の文化に触れ、 国際的視野を広げることは大変重要なことであるといえます。

本市は、従来から姉妹都市国際交流事業として、オーストラリアのウォーナンブール市と交流を図ってきました。

しかし、近年、財源の確保・派遣先との共通理解の不足・応募人数の減少・ 民泊先の確保等検討すべき課題が生じてきました。

その意味で、本事業の更なる発展を図っていくためにも事業の有益性を十分 考慮し、原則に立ち返って議論していく必要があります。

また、ゆったりと流れるこの三浦の地で育っていく青少年が三浦の良さを理解し、地元で生計を立てていけるような環境を作って行かなければ三浦の将来展望は見えてこない。

そのようなことからも、じっくりと腰をすえて青少年の育成に関して考えていただきたい。

○社会体育に関すること

多くの市民が広くスポーツに親しみ、健康で快適な生活を送れることが大切です。

少子高齢化によりスポーツ= (イコール) 健康維持など各々新しい分野のス

ポーツが出てきていますが、特に子ども達の興味などは時代によって大きく変化していきます。

我々はその時代時代の変化を、情報として理解し対応していく事が必要だと 感じています。

教育委員会は、男性、女性、子ども、大人、高齢者まで幅広く「場」と「機会」を提供し、様々な取り組みを行い、団体の育成、市民参加の育成は評価が出来ると思います。

また、施設の開放も、市内小中学校の体育館、プール、潮風アリーナ、その他施設について積極的に取り組み、市民の要望に応える姿勢は評価できます。

良い青少年教育が出来れば良い大人が誕生します。

これが未来の三浦市を動かす素晴らしいエネルギーとなるでしょう。

青少年教育とリンクした社会教育を創造し未来の三浦を考えていただきたい。

○給食に関すること

健全な食生活を送り、食文化を継承出来るよう、食について考える機会を与えるのも教育であると考えます。

三浦は中学校まで給食の提供があり、小学校と中学校が同じ昼食を食べるという理想的な事業を展開しています。

また、「食育」を考えた地産地消を前提に新しいメニュー開発に挑戦している 事なども高く評価できます。

「美味しく安全安心」を中心に三浦の食文化を提供することは重要です。

また、給食費も長年に亘り値上げすることなく、急増するアレルギー対応に もきめ細やかに対応するなど安全な食の提供をしています。

しかし、食材費の高騰や消費税率の引き上げ等による影響は、少なからずあると考えます。

今後は、給食費の見直しなどの必要性を議論していく必要があるといえます。

○教育委員会全般に関すること

新しい教育委員会制度のもと、第一回の総合教育会議が行われ、「三浦らしい教育」の実現が教育大綱の基本理念として定められ、三浦の将来の教育の指針が示されました。

その中で、具体的な施策として、義務教育環境の充実を図るため、学校施設の環境整備を進めるとともに、小中学校の適正な規模及び、配置を検討し、教育環境の充実を図っていくことが大切であるとの考え方が議論されました。

少子化や施設の劣化などの今後さまざまな解決を要することがありますが、市民の理解を得た上で、今後も柔軟な対応をしていただくことを望みます。

平成28年度(平成27年度実施事務事業) 三浦市教育委員会所管事務事業 点検・評価報告書

発行日: 平成28年8月24日

編 集:三浦市教育委員会 教育部 教育総務課

発 行:三浦市教育委員会

〒238-0298 三浦市城山町1番1号

TEL:046-882-1111(代)/FAX:046-882-1160

E-mail:kyoui0101@city.miura.kanagawa.jp